

オリンピックの歴史・舞台裏に迫る！第59回土曜講座 「オリンピックの進化と素顔」

武蔵大学・大学同窓会 共催

武蔵大学（東京都練馬区／学長 山崎哲哉）は、一般及び同窓生を対象とした第59回土曜講座を2月22日（土）に開催します。東京オリンピック・パラリンピックの開催まであと半年と迫ってまいりました。そこで今回は、オリンピック・パラリンピックをテーマに「オリンピックの進化と素顔」と題し、講演と対談の2部構成でお送りします。

武蔵大学「第59回土曜講座」

概要

日時：2020年2月22日（土）14:00～16:00

場所：武蔵大学 8702 教室（8号館7階）

定員：100名（定員に達し次第締め切らせていただきます）

受講料：無料（どなたでも受講できます）

プログラム

14:10～15:00 第1部

講演① ナショナリズムとスポーツ

オリンピックを目指すアスリート達、そこへ至る様々な大会、競技を軸に世界のファンの熱情。リアルだけでなく、SNS上でコミュニティが誕生、新たな絆、関係性が生まれ、ナショナリズムと国境を超えるスポーツの可能性を考える。

講師：江上 節子（武蔵大学 社会学部教授）

専門分野：企業と社会、組織とコミュニケーション、広報論、女性と雇用

講演② オリンピック・パラリンピックの歴史と意義

オリンピック・パラリンピックそれぞれが開催されることになった理由、歴史的背景、関係する人物などを紹介するとともに、それぞれの大会における意義を分かりやすく説明します。

講師：清水 健（第30回社会学部 社会学科卒、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会）

15:10～16:00 第2部

対談 2020の舞台裏（江上節子×清水 健）

近代オリンピックの現状や将来展望、実際の舞台裏を、一般には知りえない情報も含めて対談形式で話します。

お申込み・お問い合わせ

(株)武蔵エンタープライズ

TEL：03-5984-3785 FAX：03-5984-3787

メール：kouza@musashi.ac.jp

<https://web.634.co.jp/>

——報道関係者問い合わせ先——

武蔵大学 広報室

TEL：03-5984-3813 FAX：03-5984-3727 E-mail：pubg-r@sec.musashi.ac.jp

■ 武蔵大学〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕 ～都心に近く 緑豊かなワンキャンパス～

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立旧制七年制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年 4 月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。武蔵大学は、経済、人文、社会の 3 学部 8 学科からなる文系総合大学。一年次から 4 年間のゼミナールが必修で「ゼミの武蔵」といわれる。近年ではロンドン大学の学位が取得できるプログラムや国際村の設置などグローバル教育にも力を入れている。

学長 山崎哲哉 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1